

令和元年9月5日開催

第3回子ども・子育て会議での意見反映および対応【第二期子ども・子育て支援事業計画】

資料1

該当箇所①	該当箇所②	お名前	ご意見	(回答):会議での回答内容 (対応):計画への反映および対応状況
全体		委員長	「障害児」や「障害のある子ども」の表現を統一すること	(回答)事業などの固有名詞以外は「障害のある子ども」に表現を統一します。 (対応)事業名などの固有名詞以外は、「障害のある子ども」に修正しました。【資料2 全体】
第4章 子ども・子育て支援施策の展開	目標2－施策3 主な事業	土田委員	インクルーシブ教育、保育コンシェルジュにも注釈を追加する	(回答)注釈を追加します。 (対応)「インクルーシブ教育」や「保育コンシェルジュ」の用語解説を追加しました。【資料2 P50、52参照】
第6章 本計画の重点的な取組	1子どもの貧困対策の充実－(1)施策の目的－③	土田委員	困難を抱えている可能性のある子どもや家庭に早期にを支援する、とあるが「貧困に気づく」なのか、「困難に気づく」なのか、どちらか	(回答)表記の方法を検討します。 (対応)「貧困などの困難に気づくための効果的な支援体制の検討」に表現を修正しました。【資料2 P118参照】
	1子どもの貧困対策の充実－(2)取組内容－④	土田委員	「相対的な貧困」について説明を追加を	(回答)注釈を追加します。 (対応)「相対的な貧困」の用語解説を追加しました。【資料2 P119参照】
	2児童虐待防止対策の充実－(2)取組内容－③	土田委員	「十分な教育」とあるが保育や養育も入れていただきたい	(回答)関係課と調整のうえ修正を検討します。 (対応)「十分な教育・保育」に修正しました。【資料2 P121参照】
	4「草津っ子」育み事業－目標値	委員長	「草津っ子」育み事業の目標値は	(回答)アンケート調査の結果で子育てのしやすいまちと思う割合を目標値とします。 (対応)児童手当受給世帯を対象に行っている「子育てしやすいまちづくりについてのアンケート」の結果において、子育てしやすいまちと思う割合を目標値としました。【資料2 P130参照】
		土田委員	地域への愛着を図るような目標値を入れられないか	(回答)目標値設定が可能か検討します。 (対応)本計画の対象である「子ども」に対して、「地域への愛着」の度合いや感じ方などの割合を示すものがなく、本計画策定において目標値を設定することは困難です。また、学校と連携してアンケート調査が実施できるかどうかについては、他の自治体の例なども参考にしながら、学校や教育委員会とともに、研究を行います。
	高木委員	「住みよさ」を図る基準を指標化できないか	(回答)毎年実施している市民意識調査で項目が入れられないか、関係部局と検討します。 (対応)本計画策定において目標値を設定することは困難ですが、継続して、関係部局と検討します。	